

# 施工計画（夜間舗装工事のタイムスケジュール）

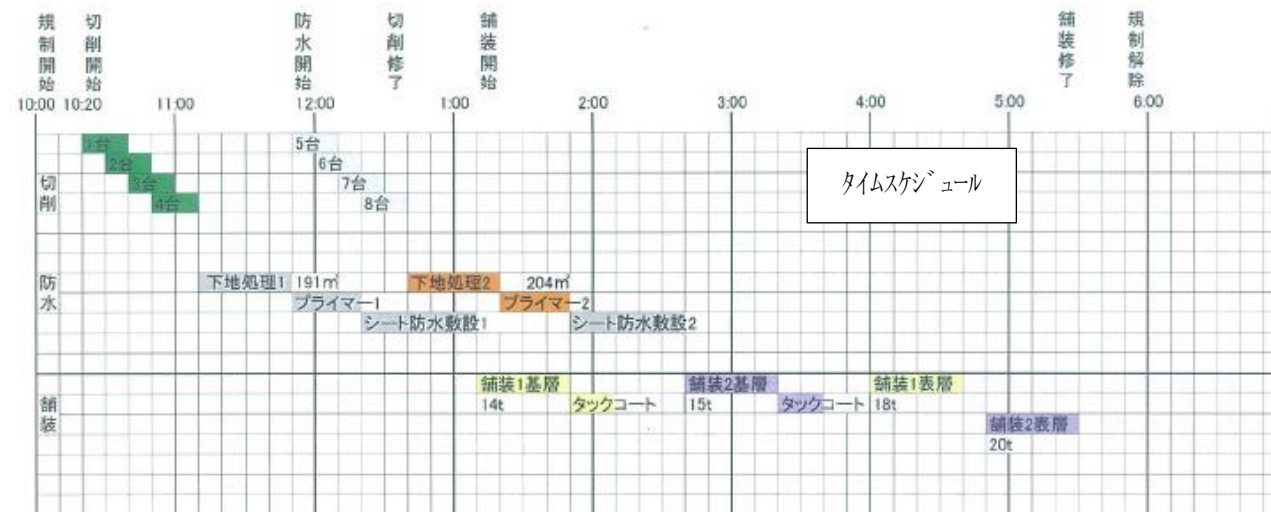
## 真夏の熱い舗装工事

### 広島県担当者のつぶやき

交通量が多い場合には交通量の少ない夜間に舗装工事をせざるを得ません。広島駅方向に3車線、海田方向に2車線ある橋梁の舗装をやりかえる工事です。夜の10時に始まり朝6時の交通規制解除までに終わらせなければいけません。そのため施工の順序、施工方法、施工機械や保安設備の配置を綿密に計画することが肝要です。

1日目は、両端の1車線をそれぞれ通行させながら中央の3車線を施工します。2日目は反対に中央の3車線を通行させながらの工事となります。まず路面切削機で既設のアスファルトをまるでカンナをかけるように削り取ります。削り取ったアスファルトはアスファルト工場に持っていき、舗装材料として再利用します。次に橋梁に雨水がしみ込んで傷まないよう橋梁表面に不透水シートを貼る防水処理をします。これが橋を長持ちさせるポイントです。その上にアスファルトの基層4cm、さらに表層を4cm舗装しますが、各層を一体化させるために粘着力のある黒い液体（タックコート）を各層に塗りつけます。

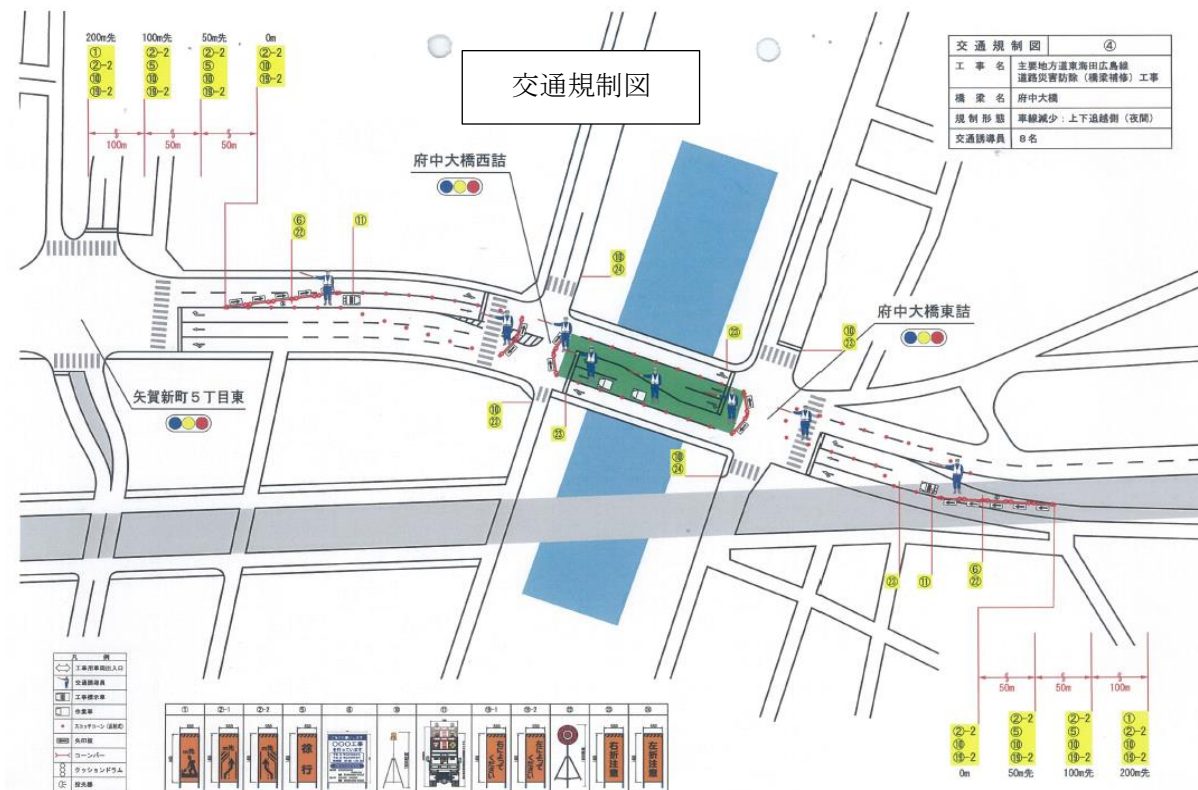
夜とはいえ110℃以上のアスファルトを扱う工事関係者の方は、真夏の夜に朝6時の交通開放に向け気の抜けない作業が続きます。



施工面積	395㎡
薬剤ガラ	56t
ダンブ台数	4台
車線規制	10:00~10:20
切削1日目	10:20~11:10
下地処理1	11:10~11:50
プライマー1	11:50~12:20
シート防水1	12:20~1:10
施剤2日目	11:50~12:40
下地処理2	12:40~1:20
プライマー2	1:30~1:50
シート防水2	2:00~2:40
舗装1基層	1:10~1:50
舗装1タック	1:50~2:10
舗装2基層	2:40~3:20
舗装2タック	3:20~3:40
舗装1表層	4:00~4:40
舗装2表層	4:50~5:30



施工区域



夜間舗装作業